

意思決定支援に係る手掛かり・ヒアリングシート

意思決定支援に係る手掛かり・ヒアリングシート

令和5年4月 ver

利用者名: 様

作成日:

作成者:

望む生活	ご本人の意思:			
	ご家族の意向:			

基本情報（生活史、学校及び福祉サービス等利用歴（教育・支援経過）等）		生活環境	ADL
生年月日:	生活史 (出生時～学齢期) (学齢期以降)	生活環境 (現在の生活環境、日中の過ごし方) (必要な環境への配慮、医療情報等)	食事:
支援地:			排せつ:
現居住地:			睡眠:
主たる障害:			入浴:
療育手帳:			整容:
その他手帳:			更衣:
障害基礎年金:			移動:
その他収入:			起居・移乗:
障害支援区分:			その他:
現在の支援目標 (サービス等利用計画)			生活史 (出生時～学齢期) (学齢期以降)
(個別支援計画)	家族構成(ジェノグラム)	食事の準備:	
	主たる家族等氏名・続柄	買物:	
		掃除:	
		洗濯:	
		金銭管理:	
	成年後見人の氏名・類型	服薬管理:	
	社会関係図(エコマップ)	交通機関の利用:	
		電話等の使用:	
		書類の記入:	
趣味:			
友達	余暇活動:		
	その他:		

意思決定支援に係る手掛かり・ヒアリングシート

領域別のアセスメント		
手掛かり・ヒアリングエピソード	好き・喜び・楽しみ	意思能力・表現方法等
(出生時～学齢期)		主張:
		拒否:
		柔軟性:
		言語的理解:
		視覚的理解:
		表情:
		言語:
		表現: (表情・言語 以外)
		コミュニケーション手段:
		言葉等への 反応:
(学齢期以降) ※自宅、学校など障害福祉サービス利用時以外のエピソード		
※以前利用していた障害福祉サービス利用時のエピソード		
※現在利用している障害福祉サービス利用時のエピソード		
	嫌い・苦手・不快	
		その他:
<p>※エピソードが右記のどの項目の根拠となっているかがわかるように、次のとおり文頭に記号(複数の項目の根拠となる場合は複数の記号)を付してください。</p> <p>好き・喜び・楽しみ:○、嫌い・苦手・不快:×、意思能力・表現方法等:■</p> <p>※スペースが足りない場合は、別紙に記載してください。</p>		
上記のことから、推定されるご本人の意思(望む生活)		